

生涯学習 教える楽しさ、学ぶよろこび 上田自由塾 だよい

平成28年10月

第16号

「米沢鷹山大学」が視察に来ました！

上田自由塾 塾長 滝澤修一



...



上田自由塾事務局にて

また、視察の後には、上田市議会議長・副議長への表敬訪問もしていただきました。「大学」は、もともとは市を中心とした生涯学習推進の事業の総称だったそうですが、平成23年から市民の自主運営組織に変更されたとのことでした。そして、上田自由塾の存在を知り、視察の対象として選ばれたとのことでした。

上田自由塾からは、塾長、副塾長、名誉塾長、藤松運営委員長、小山講師会長、そして事務局員3名が対応しました。事前に寄せられていた質問にも答える形で、上田自由塾の成立の過程と理念、組織と運営形態、講座の企画から実施のシステム、そして現状と課題について報告させていただきました。「だれでも先生、だれもが塾生」の理念と、運営委員会ははじめ全てが講師・塾生ら自らの手で運営されていることは、「大学」の皆さんにとって驚きだったようです。とりわけ「講師会」は「大学」にはなく、今後の課題とのことでした。学長からは、「上田自由塾」は、「大学」の将来の目的像との評価までいただきました。



他方、「大学」は、行政からの相当額の財政的援助もあり、募集カタログは全戸配布が出来たり、他の団体の活動も知らせるなど、大きな影響力をもっていることを感じました。

また、「大学」自らの企画講座を開催するなど、生涯学習の有り様を考える上では示唆的な活動も知ることができました。上田自由塾の理念と活動に、改めて確信をもつとともに、さらに素晴らしい自由塾を作って行こうというパワーをいただいた機会でした。「大学」の皆様、そして参加いただいた皆さんに心から感謝したいと思います。



夏季講座

★わくわく科学教室

渡辺規夫講師



さあ どうなる？
予想してみよう！
やってみよう！



問題：
もくもくもく…
その正体は？



暑い中、沢山の子供達お父さんお母さんの参加を頂き、普段なじみのないドライアイスに恐々触れて歓声を上げ、渡辺先生の実験に予想したり体験したり、楽しい時間を共有出来たようです。科学の分野に興味を持っていただけたと思います。

答え：もくもくの正体は—雪

参加者：

- ・子どもが目の前で実験を見たことがなかったので良い経験になり、解説がはっきりして理解できた。
- ・色々な液体にドライアイスを入れてモクモクが出てきて面白かった。

★ビーズシュシュ・ブレスレット作り

霜坂とし子講師



チョット難しかったけど
こんな素敵な作品ができました！



難しく出来なくて、泣き出す子供たちが、最後まであきらめることなくやりとおして、笑顔で帰宅してくれたことが一番の成果かと思っています。

参加者：

- ・出来上がった作品がとてもきれいな色で楽しかった。
- ・子どもには少し難しかったようですが、先生に細かいところまで聞きながら最後まで仕上がって良かった。

★籐でカゴを編んでみよう

青木嘉子講師

みんな最後まで
キチンと出来ました！



去年は丸型、今年はハート形にしてみました。それぞれ色違いの素敵な小物入れになりました。

参加者：

- ・籐を水につけると柔らかくなり、簡単に編むことが出来た。
- ・籐の性質を知ることが出来た。
- ・最後のふちの所が難しかった。

★感覚まほう遊び(感覚統合)

水沢ゆう子講師・小山敦子さん

袋の中身は何だろう？



五感を
はたいて
かんじん…

この紙の色は赤？ 青？ 白？…



五感？？

—見る・聞く・嗅ぐ・触れる・味わう—
それぞれの情報を持ち寄って考えてみる、感じてみる。遊びの中から面白い発見があるかも…

参加者：

- ・感覚を鍛える事の大切さを学びました。
- ・五感の他に皮膚感覚、距離感覚がある事、人間の感覚は凄いですね。

★初めてのかごづくり

大谷妙子講師



ハイ 出来上がり！



始めは同じ形から・・・

自分で考え、力の入れ具合で個性ある自分なりの素敵な形に出来上がりました。

参加者：

・難しかったけど、皆と違う形で取っ手が付いていて自分がしたい形に出来て良かった。

★ポーセラーツ

坂口恵美子講師



細かい作業を根気よく

お母さんはセンスがひかる作品に、子供達は可愛い夏休みの作品作りに！！

参加者：

・全体のデザインをするのが難しい。
・ちょっと空気はあったけどうまく出来た。

★モザイクタイルでわくわくコースター

小宮山泰子講師



きれいなタイルがいっぱい！
どれを使おうかな・・・



49 個の小さなタイルを貼り付けて・・・
お部屋の壁掛けに！
自分専用のコースターに！

参加者：

・モチーフを決めるのが大変でしたが、カッコいい“ダースベーダー”が出来ました。
・作品を持って帰れるので夏休みの作品作りになりました。

★おうち Café 親子パン教室

成澤揚子講師



火の扱いもカッコいい
小さなスイーツ男子



三つ子のクマさんのパン！美味しそうです。
ちぎって食べるのがもったいないようです。

スイーツも添えて！！

参加者：

・クマの顔と耳を寄せるのがコツ。その位置にビックリ！
・生地をこねる時、最初は優しく、しっかりしてきたら力強く。
先生の慣れた手つきが素敵でした。

★講座風景の一部を掲載させて頂きました。

夏季講座： 講師の皆様暑い中大変お疲れ様でした。お陰様で今年は講師 10 名、講座 22、参加人数 459 名となりました。

子供達、保護者の皆様にも大変満足いただけたかと思えます。ご提出いただきましたアンケートにも、「作品づくりや体験が楽しかった」「勉強になった」など、夏休みの思い出になった事など、沢山の感想をいただきました。講師の皆様にご感謝申し上げます。

囲碁で頭脳の活性化と老化防止を

囲碁上達講座 講師 山崎 久生

うーん、うーん…集中!



上田囲碁会館にて

「若い人が囲碁をやれば頭が良くなり、囲碁をやる高齢者はいつまでも若々しい」という事は、昔からよく言われています。この講座では受講者が、少しでも高いレベルで囲碁を楽しめるように工夫しています。幸いめざましく上達している受講生が多いので張り合いがあります。

【塾生】当講座は基礎定石や手筋の解説と実践の棋譜の検討等を中心に進められています。また、講座が始まる前に希望者は先生との対局を楽しんでいます。なお、年3回1日かけ囲碁大会を開催し、勉強の成果を確認するとともに、大会の後には飲二ケーションを開き先生と塾生の懇親を深めています。

生涯体育として継続できたら

なぎなた教室 中級 講師 柳澤 喜美子

水曜夜7時上田北小学校の体育館に気合の音が響く。「めん! すね! どう! こて!」6名の受講生と始め 12 年目を迎えました。中学生から 80 歳まで老若男女の受講生のなぎなたへの探求心、向上心、防具を着けての稽古、先輩後輩

交えての和やかな稽古に技の向上はもとより、なぎなたを通して日本の伝統文

化としての奥深さと「凛」とした姿勢、「出会い・和・輪・思いやり・礼儀」等、講師の思い

をしっかりと受け止め、心を大切にお稽古してくださる皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんの団結力と協力体制で「出来ない時はいつでも言ってね」。そんな先輩の笑顔の姿勢が、各自の持ち味を十分に発揮し運営のみならず稽古風景にも伝わり、其々違った条件、状況の中で個々に目標を持ち、生涯体育として継続していただける事を願っています。個々のレベルに出来るだけ対応したレベルアップをはかり、楽しく厳しくそしてときどきワクワク出来る稽古を皆さんと続けていきたいと思っています。講座の見学や体験はいつでも大歓迎です。

【塾生】なぎなたは生活する事と似ています。人との距離を計り、呼吸を感じ対する。それは日本という地に生まれたのなら、物心つく頃から飽きるほど繰り返す習慣となる事です。意識もしなくなり当たり前となり前の行為となります。なぎなたを始めたことで改めて見つめ直すこととなりました。礼をして構える。相手の息遣いを感じ合わせる。正しい距離でなければ打ちこめず、正しい姿勢でなければ一本取れない。美しい一本を決めた時は胸に落ち納得します。多分普段は胸に落ちない事だらけなのでしょう。それぞれの距離感の違う人達が集まり、ルールによって打ち合う。得した気分になるのは私だけでしょうか。これからも細く長く続けていきたいと思います。



平成 29 年度講師募集は

11 月 1 日(火)~12 月 28 日(水)です。

教える楽しさを体験してみませんか。

申込書は公共施設に設置してある講座計画書でお願いします。

【編集後記】平成 28 年度も、前半が終了しました。講座は、基本的に充実した内容で進められていますし、夏季講座も成功裏に終わられたところです。「米沢鷹山大学」が視察に訪れるなど、上田自由塾は全国からも注目されています。皆で、改めて上田自由塾の理念とその意義を確認し、しかし慢心することなく、活動を展開しましょう。



生涯楽習 上田自由塾だより【16号】

平成 28 年 10 月 10 日

編集／発行 生涯楽習 上田自由塾 広報委員会

〒386-0017 上田市踏入2丁目1番15号 マサビル2F

TEL 0268-22-6840 FAX 0268-71-0384

Eメール uedajiyujuku@ivory.plala.or.jp